

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	22	1	基本事務事業名	多面的機能支払交付金事業	事務事業名	多面的機能支払交付金事業	公的関与	9	シート作成日	平成27年6月23日			
	部局名	産業経済部			課名	農地整備課	主務課長名	吉川和宏		シート作成者名	日岡辰年			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)			5. 産業が発展するまちづくり			実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)			(1) 農林業の振興			<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 26 年 ~ 平成 30 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策			(1) 地域特性を生かした農畜産物の生産			<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	農地・農業用水等の保全のための地域農業者を中心とする活動組織											
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	農地・農業用水等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図ります。										
			今年度											
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 資源の適切な維持保全(維持保全のために必要な基礎的な活動)													
	② 施設の長寿命化につながるきめ細やかな保安全管理活動													
	③ 生態保全、景観形成など農村の環境を良くする活動													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	活動組織				地区	目標		31	34	35				
						実績		31	33					
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	6	農林水産費	項	1	農地費	目	1	農地総務費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金	320		千円	326		千円	107,837		千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	21,805		千円	34,600		千円	33,094		千円			
		計(A)	22,125		千円	34,926		千円	140,931		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.500 人	2,941 千円		1.000 人	5,774 千円		1.000 人	5,809 千円				
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円		2.000 人	0 千円		2.000 人	0 千円					
全体事業費(A+B)		25,066 千円		40,700 千円		146,740 千円								

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	農地・農業用水等の資源は、過疎化・高齢化・混住化等の進行に伴う集落機能の低下により、その安全管理が困難になっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	地域ぐるみで効率の高い共同活動を支援することにより農地・農業用水路等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上を図ります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	農地・農業用水路等の資源や農村環境の良好な保全と質的向上が概ね達成されました。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	事業主体は、市と協定を締結した活動組織であるため、すべての実施確認を行うことが難しくなっています。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 3	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input checked="" type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等				
	当面の課題	H26～27で事業形態が変わりましたが、本事業はH19から実施され、33の活動組織で、農地・農業用水等の資源や、農村環境保全活動を実施しています。協定農用地等の確認作業に人手が必要となる為、確認方法等の改善が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	市と各活動組織との協定に則った効率的な事業を実施します。					本事業により、資源の機能維持や地域の活性化が図られています。継続して事業推進してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	22	基本事務事業名	森林病虫害防除事業	事務事業名	松くい虫駆除事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月23日			
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課	主務課長名	吉川和宏		シート作成者名	出口孝弘			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託		
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等		
	総合計画	基本構想(政策) 5. 産業が発展するまちづくり				実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策) (1)農林業の振興				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成	年	~	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策 (8)森林の保全・育成と総合的利用				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等		松くい虫等その他の森林病虫害の駆除予防に関する法律			
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		土柱周辺の自然環境の維持									
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	土柱の景観を維持します。									
			今年度										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 松くい虫の駆除委託(伐倒駆除・樹幹注入)												
	②												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標			
	特別駆除	グリーンガード使用本数		本		目標		400	400	300			
						実績		150	302				
						目標							
						実績							
						目標							
実績													
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	6 農林水産業	項	3 林業費	目	1 林業振興費		
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円					
		県支出金	494		千円	626		千円	506 千円				
		地方債			千円			千円					
		その他特定財源			千円			千円					
		一般財源			千円	454		千円	1,014 千円				
		計(A)	494		千円	1,080		千円	1,520 千円				
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	588		千円	0.100 人	577		千円	0.100 人	581 千円	
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0		千円	0.000 人	0		千円	0.000 人	0 千円		
全体事業費(A+B)		1,082		千円	1,657		千円	2,101 千円					

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
							少ない	大きい				少ない	大きい
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	阿波PAIに隣接している土柱の景観を保全することは、阿波市の観光資源の開発確保にもなります。また、土柱周辺の森林環境の多様性の保全にも欠かせないものです。			<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	土柱の景観を保全するには、松は欠かせない樹木の一つであり、現在行っている防除方法は大変有効な手段です。			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	事業を取り入れたことで被害は見られなくなった。			<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない				<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している				<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	国及び県補助により事業が実施でき、又、土柱周辺の景観も維持できます。			<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	土柱の松林の維持管理に努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	土柱周辺の景観の維持に努めます。					木材資源の確保及び風致景観の維持のため、継続して事業を実施してください。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	22	—	3	基本事務事業名	有害鳥獣対策事業	事務事業名	有害鳥獣対策事務	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月23日				
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課		主務課長名	吉川和宏		シート作成者名	仲田一博					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input checked="" type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		5. 産業が発展するまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 農林業の振興				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(3) 農畜産業生産基盤の整備				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民(農業者)												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	鳥獣による農作物や山林での被害を軽減します。											
	事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)														
① 鳥獣被害の調査及び聞き取り																
② 有害駆除の申請等手続き																
③ 駆除の実施																
④ 新規狩猟者の育成(狩猟免許取得費用の助成)																
⑤																
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	駆除回数				回	目標	25	25	25							
						実績	26	27								
	狩猟免許取得者数				人	目標	わな15・銃5	わな15・銃5	わな15・銃5							
						実績	わな1・銃0	わな0・銃1								
						目標										
					実績											
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	6	農林水産業費	項	3	林業費	目	1	林業振興費	
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金			千円	千円	千円									
		県支出金	1,829		千円	5,001	千円	3,665		千円						
		地方債			千円	千円	千円									
		その他特定財源			千円	千円	千円									
		一般財源	2,971		千円	4,377	千円	4,100		千円						
		計(A)	4,800		千円	9,378	千円	7,765		千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000	人	5,882	千円	1.500	人	8,662	千円	1.500	人	8,714	千円		
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円			
全体事業費(A+B)				10,682	千円	18,040	千円	16,479	千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
		1.	2.	3.	4.	総合	○ 少ない	● 大きい	農作物等への被害防止のため、重要な施策ですが、視点を変えた対応(棲み分け、生息環境の整備等)も必要です。	○ 少ない	● 大きい		
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	○ ない	● ある	○ ない	○ いる	● いない	イノシシやサル、カラスを駆除することにより、頭数の削減や出没回数の削減につながっています。駆除だけでなく、それに伴わせて新しい被害防止の方法を模索していくことも必要です。		○ ない	● ある		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	○ ない	● ある	○ ない	○ いる	● いない			○ ない	● ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	● ある	○ ない	○ ない	○ いる	● いない			○ ない	● ある		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	○ いる	● いない	○ ない	○ いる	● いない		○ いる	● いない			
CHECK	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	○ いえない	● いえる	○ する	● しない	有害鳥獣の捕獲数は増加しています。ワナなどを仕掛けることにより、捕獲できなくても、イノシシやサルが近寄らなくなったとの声があります。	○ いえない	● いえる				
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	○ いえない	● いえる	○ する	● しない		○ いえない	● いえる				
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	○ する	● しない	○ できる	● できない		○ する	● しない				
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	○ できない	● できる	○ できる	● できない		○ できない	● できる				
CHECK	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している	有害鳥獣の捕獲数は増加しています。ワナなどを仕掛けることにより、捕獲できなくても、イノシシやサルが近寄らなくなったとの声があります。	○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	○ 目標に比べて劣っている	○ あまり上がっていない	● 概ね達成している	○ 十分達成している		○ 目標に比べて劣っている	● 概ね達成している				
CHECK	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	○ 高い	● 適当	○ できる	● できない	鳥獣の種類、駆除方法により効果がちがいます。	○ 高い	● 適当				
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	○ 高い	● 適当	○ できる	● できない		○ 高い	● 適当				
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	○ 高い	● 適当	○ できる	● できない		○ 高い	● 適当				
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	○ 高い	● 適当	○ できる	● できない		○ 高い	● 適当				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価						
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
	今後の方向性	○ 拡大・充実	● 現状維持	○ 方法改善	○ 民間委託等	A	○ 拡大・充実	○ 現状維持	● 方法改善	○ 民間委託等	B		
		○ 縮小	○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止	○ 縮小		○ 統合/終期設定	○ 廃止/休止					
	当面の課題	現時点では、銃・檻・ワナによる捕獲を行っているが、駆除に伴わせて新たな防除方法も研究する必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	有害鳥獣の駆除数も増えているが、根本的な被害の解決には至っていません。駆除と防除の双方の観点から農産物等の被害の減少に努めます。					中山間地域の有害鳥獣による農産物被害は深刻であり、継続して防除、捕獲等総合的な被害防止対策を講じてください。						
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	22	—	4	基本事務事業名	林道整備事業	事務事業名	県単林道整備事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月23日				
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課		主務課長名	吉川和宏		シート作成者名	出口孝弘					
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)		5. 産業が発展するまちづくり				実施計画		事業の開始・終了						
		基本計画(施策)		(1) 農林業の振興				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし				
		主要施策		(6) 林業生産基盤の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)		市民等の森林所有者及び関係団体												
		目的(どういう状態にしたいのか)		最終的	林業の生産性の向上を図り、林業農家経営安定のため林道の整備を行います。											
				今年度												
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)															
	① 林道の管理と整備															
	②															
	③															
	④															
	⑤															
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標						
	改良工事				箇所	目標	1	1	1							
						実績	2	1								
						目標										
						実績										
						目標										
実績																
DO	予算費目	会 計	一般会計				款	6	農林水産業費	項	3	林業費	目	2	治山費	
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考										
	直接事業費	国庫支出金			千円	千円	千円									
		県支出金	1,260		千円	1,215	千円	1,620		千円						
		地方債			千円	千円	千円									
		その他特定財源			千円	千円	千円									
		一般財源	1,827		千円	1,907	千円	1,980		千円						
		計(A)	3,087		千円	3,122	千円	3,600		千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,176	千円	0.200	人	1,155	千円	0.200	人	1,162	千円		
		臨時・嘱託職種														
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円			
全体事業費(A+B)		4,263		千円	4,277	千円	4,762		千円							

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	森林の施業計画の達成のためのアクセス道路として必要な施策です。また森林の整備はカーボンオフセット・水源確保・防災には欠かせない事業です。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	森林の持つ多年的機能を発揮させるためには施業が欠かせなく、そのためには林道は大変有効なアクセス手段です。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	危険箇所の林道については、概ね整備できています。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	現在のところ適当です。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	林道改良事業の危険箇所については、概ね整備は完了しました。今後は、災害による被害状況によります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	毎年林道の危険箇所の点検を行い、整備等を図ります。					林道は森林管理に必要であり、地域住民の生活基盤でもあります。事業を継続してください。				
	委員会指摘事項										

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

PLAN	No.	22	—	5	基本事務事業名	治山整備事業	事務事業名	県単治山事業	公的関与	2	シート作成日	平成27年6月23日		
	部局名	産業経済部		課名	農地整備課		主務課長名	吉川和宏		シート作成者名	出口孝弘			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業		<input type="radio"/> 3 経常的事務事業		<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援		事業運営方法	<input type="checkbox"/> 1 直営		<input checked="" type="checkbox"/> 3 全部委託			
		<input checked="" type="radio"/> 2 ハード事業		<input type="radio"/> 4 施設の維持管理		<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託		<input type="checkbox"/> 4 補助等			
	総合計画	基本構想(政策)		5. 産業が発展するまちづくり				実施計画		事業の開始・終了				
		基本計画(施策)		(1) 農林業の振興				<input checked="" type="radio"/> 1 該当		平成 年 ~ 平成 年		<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし		
		主要施策		(6) 林業生産基盤の充実				<input type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)		治山事業が必要な地域・箇所										
		目的(どうい う状態にし たいのか)		最終的	市民また地域住民が安心して生活できるよう山林の環境・基盤の整備を行います。									
				今年度										
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 治山工事の現地調査と施工													
	② 測量設計事務													
	③													
	④													
	⑤													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位		平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	最終目標				
	工事箇所				箇所	目標		1	1	1				
						実績		1	1					
						目標								
						実績								
						目標								
実績														
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	6	農林水産業費	項	3	林業費	目	2	治山費
			平成 25 年度決算	平成 26 年度決算	平成 27 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金	600		千円	600		千円	1,900		千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源			千円			千円			千円			
		一般財源	884		千円	772		千円	1,900		千円			
		計(A)	1,484		千円	1,372		千円	3,800		千円			
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.200	人	1,176	千円	0.200	人	1,155	千円	0.200	人	1,162	千円
		臨時・嘱託職種												
臨時・嘱託工数・経費		0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	0.000	人	0	千円	
全体事業費(A+B)				2,660	千円			2,527	千円			4,962	千円	

阿波市全庁評価シート 平成26年度実施事業対象

		チェック項目				一次評価		一次評価の説明		二次評価	
CHECK	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。				<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	阿波市においては、山林面積が広く治山関係の改修工事必要箇所も多くあります。		<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。				<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある			<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。				<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない			<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	県の補助事業を有効に利用します。		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。				<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる			<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。				<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない			<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。				<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる			<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。				<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	治山の危険個所の整備ができません。		<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている		
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。				<input type="radio"/> あまり上がっていない			<input type="radio"/> あまり上がっていない		
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。				<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している			<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。				<input type="radio"/> 十分達成している			<input type="radio"/> 十分達成している		
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。				<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	毎年の事業の実施により整備が進みます。		<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。				<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない			<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。				<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない			<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない
ACTION	一次評価					二次評価					
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等	
	当面の課題	事業費の確保が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点				
	改革案と実行計画	毎年危険箇所を点検し、整備を図ります。					治山事業は、保安林を守り、森林の持つ多面的機能を維持するために必要です。事業を継続してください。				
委員会指摘事項											